

令和4年10月14日

保護者様

丹波篠山市立味間小学校  
校長 松笠 勝也

## 令和4年度 丹波篠山市立味間小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

【調査結果の概要】 調査項目 6年生…国語科、算数科、理科学習状況調査、生活習慣状況調査  
5年生…国語科、算数科学習状況調査、生活習慣状況調査

本校では、本年度の全国学力・学習状況調査（6年生対象）および丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（5年生対象）の結果をもとに、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。今後の授業や学習方法に生かしていきたいと思っております。内容をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援をお願いします。

### 全体的な状況

全国学力・学習状況調査（6年生対象：国語科・算数科・理科）

国語科、理科はほとんどの問題で全国平均を上回る結果でした。算数科については、全国平均と同程度の結果でした。

**学習面** 国語科→「漢字を書くこと」や「登場人物の気持ちについて叙述を基に捉えること」がよくできていました。「説明文の中で必要な情報を見つけ、条件に合った文章を書くこと」にやや課題が見られました。

算数科→「乗法や除法の計算」や「図形の性質」の問題について正答率が高い結果でした。「目的に合った数の処理の仕方を考える力」や「百分率を用いた表し方や割合」の問題にやや課題が見られました。

理科→「昆虫の体のつくりを理解すること」の正答率が高い結果でした。「観察で得た結果を、分析して自分の考えをもつこと」についてやや課題が見られました。

### 生活面

- ・良いところとしては、「規則正しい生活習慣が身についている」、「自己肯定感が高い」、「学習に対して前向きにとらえている」ことなどがあげられます。
- ・課題としては、「学校以外での学習時間・読書の時間が短いこと」、「自分の考えがうまく伝わるように工夫すること」などがあげられます。

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（5年生対象：国語科・算数科）

**学習面** 国語科→「漢字を読むこと」や「説明文の叙述を基に文章の内容を捉えること」がよくできていました。「指定された条件で要点を文章にまとめること」や「段落の役割を理解して文章を書くこと」にやや課題が見られました。

算数科→「小数や分数、角度などの基本的な知識及び計算の仕方」の問題については、正答率が高い結果でした。「図形の作図」や「割合」の問題についてはやや課題が見られました。

### 生活面

- ・良いところとしては、「つらいことや困ったことがあったときは、何でも本音で相談できる友だちがいる」、「気持ちをわかってくれる友だちがいる」などがあげられます。
- ・課題としては、「自分の意見を発表したり、先生の質問に答えたりすること」、「他の人が発言したり、発表したりするときに、質問したりすること」などがあげられます。

## 子どもたちに必要な力と取組

### 【学習全般を通して】

主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを目指して、「聞き返しのある授業」に取り組みます。授業の中で、子どもたちが疑問に思ったことや自分の考えを積極的に伝え合う場面を設定し、「わかった」「できた」を育む学習集団づくりに努めます。

### 【国語科】①条件に合った文章を書く力 ②文章から必要な情報を読み取る力

- ・テーマ、字数制限、段落を意識する等、「条件付きの作文」や相手を意識した分かりやすい文章の書き方を学べる機会を増やします。
- ・叙述を基に読み取った情報から、必要な言葉や文を取り上げて自分の考えをまとめる機会を増やします。

### 【算数科】①図形をイメージし、作図する力 ②どのように解いたのかを説明する力

- ・図形をイメージしやすいように、具体物を効果的に活用し、作図する機会を増やします。
- ・問題を解く過程を大切に、自分の言葉でどのように解いたのかを説明する機会を授業の中で意図的に取り入れます。

### 【理 科】情報を分析し、自分の考えを持つ力

- ・実験や観察によって得た結果を分析させ、自分の考えをまとめて文章に書く機会を増やします。

### 【生活面】①学校生活・学習のルールを守る ②主体的に学習する態度の育成

- ・話している人の方を向いて、しっかりと話を聞く態度を身につけられるようにします。
- ・廊下を歩く、遊具の使い方を守る、忘れ物をしない、チャイムの合図を守る等、ルールを守る指導を徹底し、より気持ちのよい学校生活が送れるようにします。
- ・夢や目標に向かって、自分で計画を立て、進んで学習ができるように指導します。

## 保護者の皆様にご協力していただきたいこと

### ①規則正しい生活習慣を

「早寝・早起き・朝ごはん」。特に児童が就寝時刻を守り、すっきりとした目覚めでしっかり朝ごはんを摂るようにお願いします。また、ゲームや SNS、動画を利用している時間が全国平均と比較して長い傾向にあります。もう一度ご家庭での利用のルールを確認していただきますようお願いします。

### ②家庭学習の習慣化を

宿題を大切に、家庭学習時間（低学年30分、中学年45分、高学年60分）をめやすに学習習慣（計画を立てて学習する力、落ち着いて学習に向かう姿勢）がつくようなご家庭での雰囲気づくりや声掛け等をお願いします。

### ③本に触れる時間を

初めて読む文章でも理解できる読解力が求められています。学校でも「朝の読書」に取り組んでいますが、ご家庭でも読書の時間や読む本を一緒に選ぶ機会をつくっていただけたらうれしいです。

### ④家庭での対話を

お子様の学校での出来事や学習内容などについて、積極的に聞いていただき、親子でのコミュニケーションの時間を確保していただけたらうれしいです。

